



# クラス通信



木田幼稚園  
令和5年3月号

園庭の蜂須賀桜も咲き始め、ビオトープにも草木の新芽が顔を覗かせています。

いよいよ今年度も残りわずかとなりました。

進学・進級の期待に胸を躍らせ「小学校楽しみ!」「ピカピカの名札早くつけたい!」とお子様達は心待ちにしています。

## ★マラソン大会

3月2日(木)にマラソン大会を行いました。冬休み明けの1月から毎朝取り組んできたマラソン。当初は2周でも息を切らしていましたが取り組みを重ねるにつれ「走るのってとっても楽しいね」「身体が温かくなってきたよ」という声が聞こえてくるようになりました。ほし組は400m ペンギん組は350m りす組は250m きりん組は150m という最終目標を立て、全員が完走する事が出来ました。また、大会当日には理事長先生より皆が頑張ったご褒美に金メダルを頂きました。

## ★ひなまつり集会

3月3日(金)にこころホールでひなまつり集会を行いました。理事長先生から雛人形は皆の病気や怪我を肩代わりするために飾られていること、幼稚園にあるシュタイフのひな人形と博多人形についてのお話しをして頂きました。お子様達からは「鶴は千年・亀は万年も長生きするって!」「何枚も服を着てるんだね」などといった声が聞かれました。また、各クラスにはお内裏様や五人囃子・三人官女・仕丁の雛人形を飾りひな祭りをお祝いしました。

## ★第82回全国教育美術展表彰式

3月10日(金)に全国教育美術展表彰式を行いました。今年は、特選・入選合わせてほし組14名 ペンギん組3名 合計17名のお子様が入賞し、皆でお祝いしました。皆が今まで取り組んできた絵画。今後も絵画活動への意欲を高めることが出来ました。受賞した皆様、おめでとうございます。

## ☆1 年を振り返って

### ほし組

早いものでお子様達がほし組に進級し、1 年が過ぎようとしています。

進級当初は年長組という実感が湧かなかったお子様たちも毎日の経験を通して年下のお友達に優しく声を掛け、困っているお友達に積極的に手助けすることが出来る立派な年長さんに成長しました。

新しい活動に興味・関心を持ち意欲的に取り組むことが出来るほし組さん。

年長組から始まった、Ee そろばん・お茶のお稽古・日本舞踊・漢字指導・将棋指導等初めて取り組む活動には目を輝かせて教師の話聞き、一生懸命に取り組む姿が多く見られ、お子様達は何事も習得することが早く様々な知識をつけることが出来たと思います。

小学校に進学しても木田幼稚園で学んだ靴はそろえる・ドアを開けたら閉める・「ハイ！」と右手を上げて返事をするなど園生活で身につけた事を忘れずにかっこいい一年生になってください。ほし組の皆が楽しい小学校生活を送れることを願っています。



### ぺんぎん組

ビオトープではつくしがぐんぐんと背を伸ばし、春の訪れを身近に感じながら「もうすぐほし組だね!」「新しいお友達も幼稚園に来るね!」と進級の日を心待ちにしているお子様達。

ぺんぎん組に進級したばかりのころは自分の事で精一杯だったお子様達も体育発表会、学園まつりと大きな行事をやり遂げる毎にクラスの団結力が強くなりました。

そして 2 学期最後の音楽発表会に向けた取り組みの中では「ピーターパンのセリフは〇〇がいいかな?」「ウェンディーはこうやって踊ったらどうかな?」など友達同士で意見を出し合いながらみんなで作品を作り上げる難しさや楽しさを味わい、一人ひとりの表情にも大きな自信が感じられました。

3 学期に入ると次は幼稚園内でも最年長児となる事を一人ひとりが意識し、年下の面倒を積極的に見てくれた優しいぺんぎん組さん。ほし組での活躍も楽しみにしています!

1 年間ありがとうございました。



## りす組

りす組に入園、進級してからあっという間に1年が経とうとしています。涙が多く見られ、年長・年中組のお兄さん、お姉さんに「大丈夫」と声を掛けられながら過ごしていた4月。今では泣いているお友達に「どうしたの？大丈夫！」と優しく寄り添う姿が見られるようになりました。

体育発表会、学園まつり、音楽発表会をはじめ沢山の経験を通して自分一人で行えることが増え、興味関心の幅が広がった1年。16名のお子様それぞれが好きなこと、得意な事、頑張ろうと思えた事が多くなり、毎日笑顔で登園してくれる姿に教師自身も励ましてもらっていました。3学期から始まった当番活動では「先生、お手伝いありますか？」「僕、金魚に餌をあげたい！」など積極性にあふれ、喜んでもらう喜びを感じ、友達と協力し合う姿も多く見られるようになりました。

いよいよ4月からは年中組。今まで取り組んできた内容よりさらに発展した新たに始まる活動を通して更なる皆さんの成長を願っています。1年間、本当にありがとうございました。



## きりん組

お子様達の初めての社会生活一年間が終わろうとしています。入園に伴いご家庭から離れ教師やお友達と過ごすことに親子共々、緊張や不安を持たれたスタートだった事と思えます。

年齢的にも、まだまだ甘えたくて涙したり、ぐずったり・・・「抱っこ」や「おんぶ」で過ごした毎日。

そんな日々の中で食事・排泄・衣服の着脱・身の回りの整理整頓・・・等の基本的な生活習慣の自立に向けて1つ1つを教師と一緒に繰り返し身に付けてきました。

様々な事を体験しながら自分で行う喜びや満足感・教師や友達と一緒に過ごす楽しさを感じ、自分の思い通りにはならない我慢や悔しさも覚え、お友達を思いやる優しさを身に付け・・・どのお子様も身体だけではなく心も一年前とは見違える程に成長しました。

今年度のきりん組は例年に無く明瞭活発でにぎやかな毎日を過ごし教師も数えきれない程の喜びや元気をお子様達から頂きました。

お子様達の純粹無垢な心や笑顔に触れ沢山の思い出を紡ぐ事が出来ました事をお子様達・保護者の皆様に感謝しますと共に来年度のさらなる成長を願っています。

